

◇令和8年度地方農政局専門職員研修の概要(案)◇ (九州農政局)

九州農政局で開催

区分・研修名(コース)	コース	目的	内容	予定者数	時期	対象者	実施場所
初任技術研修	前期【必修】	管内における農業農村整備事業の推進に係る基礎知識を体系的に習得し、国民全体の奉仕者たる行政職員としての倫理高揚を図る。	農業農村整備事業の概要及び調査、管理業務に関する講義、国営事業完了地区現地見学	令和8年度新規採用者	令和8年6月23日～6月25日	九州農政局、沖繩総合事務局の職員で、入省初年度の一般職採用者及び選考採用者として採用された農業土木技術者並びに農村振興行政系採用職員。 なお、本研修の未受講者も受講可とする。	【集合】九州農政局 土地改良技術事務所及び国営事業完了地区ほか
	後期・実践【必修】	農業農村整備事業の目的や効果及び農林水産行政一般の知識を付与し、農業土木技術者としての視野を拡大させる。	農政一般、契約関係、設計精算施工等に関する講義、国営事業実施地区現地見学	令和8年度新規採用者	令和8年10月5日～10月9日	九州農政局、沖繩総合事務局の職員で、入省初年度の一般職採用者及び選考採用者として採用された農業土木技術者。 なお、本研修の未受講者も受講可とする。	【集合】九州農政局 土地改良技術事務所及び国営事業実施地区ほか
施工管理コース	施工管理【必修】	土木施工管理の実務に必要な法規、施工管理、土工工事等の知識を習得させ、農業土木技術者としての技術力の向上を図る。	法規、施工管理、品質管理、安全管理並びに一般土工工事、専門土工工事に関する講義、グループ討論、品質管理実習	24名	令和8年11月16日～11月20日	九州農政局、中国四国農政局、沖繩総合事務局の職員及び各局管内の県、独立行政法人、土地改良事業団体連合会の職員で農業土木技術者。 九州農政局職員においては、入省後概ね5年から15年の農業土木技術者とし、必修とする。選考採用者は入省後2年目から受講が可能。なお、関連業務に従事する者は早期の受講、未受講者は計画的な受講に努めるものとする。	【WEB+集合】九州農政局 土地改良技術事務所及びコンクリート工場
施設機械コース	設計・施工(一般)【必修】	土地改良施設機械について施設機械設備の概要、設計、積算等の基礎的な知識を習得させ、農業土木技術者としての技術力の向上を図る。	施設機械設備の概要、施設機械設備のストックマネジメントの概要、水門設備・ポンプ設備の設計、水管理制御設備の概要、設計図書等の作成、施設機械工事の積算及び監督(工場検査の実施方法を含む)、施設機械設備の管理に関する講義	24名	令和8年6月15日～6月19日	九州農政局、中国四国農政局、沖繩総合事務局の職員及び各局管内の県、独立行政法人、土地改良事業団体連合会の職員で農業土木技術者。 九州農政局職員においては、入省後概ね2年から15年の農業土木技術者とし、必修とする。選考採用者は入省後2年目から受講が可能。なお、関連業務に従事する者は早期の受講、未受講者は計画的な受講に努めるものとする。	【集合】九州農政局 土地改良技術事務所及び工場・施設見学
事業管理コース	事業計画【必修】	土地改良事業の根幹をなす事業計画について、計画の基本的な知識の習得を通じ実務能力の向上を図る。	事業計画について、計画策定・変更、効果算定、用排水計画、営農推進、河川協議、営農計画、環境配慮等の基本的知識と管内の事例を基に計画樹立の留意事項の習得	WEB 20名	令和8年10月5日～10月7日	九州農政局、中国四国農政局、沖繩総合事務局の職員。 九州農政局職員においては、入省後概ね2年から5年の農業土木技術者とし、必修とする。	【WEB】中国四国農政局 土地改良技術事務所
	事業管理【必修】	農業農村整備事業の事業計画、事業管理等に必要な知識を習得させ、中堅農業土木技術者としての技術力の向上を図る。	土地改良法、事業計画、事業管理、施設管理、事業評価等の講義、グループ討論	15名	令和8年9月7日～9月11日	九州農政局、中国四国農政局、沖繩総合事務局の職員で農業土木技術者。 九州農政局職員においては、入省後概ね5年から20年の農業土木技術者とし、必修とする。選考採用者は入省後2年目から受講が可能。なお、関連業務に従事する者は早期の受講、未受講者は計画的な受講に努めるものとする。	【WEB+集合】九州農政局 土地改良技術事務所
実践技術研修	環境配慮設計・工法コース	環境との調和に配慮した農業農村整備事業の実施に係る、調査、計画、設計等の基礎的な知識を習得させ、農業土木技術者としての技術力の向上を図る。	環境配慮に関する事業制度、調査・計画、設計・施工等の講義、現地調査及び演習	12名	令和8年10月21日～10月23日	九州農政局、沖繩総合事務局の職員及び各局管内の県、独立行政法人、土地改良事業団体連合会の職員で農業土木技術者。 九州農政局職員においては、入省後概ね5年から20年の農業土木技術者とし、必修とする。選考採用者は入省後2年目から受講が可能。なお、関連業務に従事する者は早期の受講、未受講者は計画的な受講に努めるものとする。	【WEB+集合】九州農政局 土地改良技術事務所及び八代平野地区
	ストックマネジメントコース	農業水利施設の長寿命化に係る機能診断調査、補修、補強等の保全対策、機能保全計画等の基礎的な知識を習得させ、農業土木技術者としての技術力の向上を図る。	機能診断調査、補修・補強等の保全対策等の講義、現地実習及び演習	15名	令和8年11月9日～11月12日	九州農政局、沖繩総合事務局の職員及び管内の県、独立行政法人、土地改良事業団体連合会の職員で農業土木技術者。 九州農政局職員においては、入省後概ね5年から20年の農業土木技術者とし、必修とする。選考採用者は入省後2年目から受講が可能。なお、関連業務に従事する者は早期の受講、未受講者は計画的な受講に努めるものとする。	【WEB+集合】九州農政局 土地改良技術事務所及び国営事業実施地区
品質管理コース	品質確保	公共工事における品質確保・向上に係る基礎知識を習得し、業務の成果品及び工事事物の品質向上を目指す。	工事の品質確保・契約手法、設計業務・工事の監督検査、設計積算の留意点、コンクリートの基礎知識に係る講義、設計と工事の品質確保・向上の取組事例紹介、現地調査	20名	令和8年7月1日～7月3日	九州農政局、中国四国農政局、沖繩総合事務局の職員及び各局管内の県、独立行政法人、土地改良事業団体連合会の職員で農村振興に関わる者。 九州農政局職員においては、入省後概ね2年から15年の農業土木技術者とする。	【集合】中国四国農政局 土地改良技術事務所及び現地(岡山県内)
工種別コース	用水計画・バイパス【必修】	用水計画に係る実務的な知識の習得及びバイパスの計画、設計、管理等の基礎的な知識を習得させ、農業土木技術者としての技術力の向上を図る。	用水計画の講義、用水計画演習、バイパスシステム、管路の構造設計の講義及び演習、設計に関する留意事項、保全技術、土地改良施設の管理の講義、現地研修(完了地区の管理実態)	20名	令和8年7月6日～7月10日	九州農政局、中国四国農政局、沖繩総合事務局の職員及び各局管内の県、独立行政法人、土地改良事業団体連合会の職員で農業土木技術者。 九州農政局職員においては、入省後概ね2年から5年の農業土木技術者とし、必修とする。選考採用者は入省後2年目から受講が可能。なお、関連業務に従事する者は早期の受講、未受講者は計画的な受講に努めるものとする。	【集合】九州農政局 土地改良技術事務所及び菊池台地区
	施設管理	ダム、頭首工等の基幹水利施設の管理技術に必要な基礎知識の習得による技術者の養成を図る。	ダム、頭首工、用排水機場等の管理状況、放流時の対処方法及び管理施設の見学等	12名	令和8年10月13日～10月15日	全国農政局(沖繩総合事務局含む)職員の農業土木技術者、及び農村振興施策に携わる都府県、土地改良事業団体連合会及び独立行政法人職員で概ね20年までの技術者。	【集合】近畿農政局南近畿土地改良調査管理事務所

◇令和8年度地方農政局専門職員講習会の概要(案)◇ (九州農政局)

九州農政局で開催

区 分・講習名	目 的	内 容	予定者数	時 期	対 象 者	実施場所	
講 習 会	契約・審査(応用)講習会	農業農村整備事業における工事及び業務の品質確保における関連法、並びに入札契約手続き等に必要知識を習得させ、これらに関する契約業務遂行のための技術者の養成を図る。	【集合+WEB】 品確法等概要、工事及び業務の入札契約手続きに係る講義 【集合のみ】 工事の総合評価に関する演習(施工実績・競争参加資格確認申請書確認)	集合10名 WEB20名	令和8年 5月21日 ～ 5月22日	九州農政局の職員で、事業(務)所で関連業務を担当、または担当する可能性のある課長及び技術専門官等 九州農政局の職員で、契約審査(応用)講習会を過年度受講した者で、入札契約手続き等に必要知識の更新取得のためWEB受講を希望する者。	【集合又はWEB】 九州農政局 土地改良技術事務所
	CAD講習会	農業農村整備事業で行う工事の発注図面等の作成・修正等で使用されるCAD(al-NiCAD)の操作技術について習得する。	図面作成ソフト(al-Ni CAD)の操作方法、電子納品に対応した図面データ作成方法等の演習	10名	(1回目) 令和8年 7月13日 ～ 7月14日	九州農政局の職員で農業土木技術者。	【集合】 九州農政局 土地改良技術事務所 電子納品支援ソフト操作講習会と連続受講可能
				10名	(2回目) 令和8年 7月27日 ～ 7月28日		
	電子納品支援ソフト操作講習会	電子納品の一連の流れを理解させ、受注者へ配布する電子データの作成及び成果物のチェック作業等を支援ソフトにより、効率的・適正に行うための知識及び技術を習得する。	電子納品支援ソフト(CS-GV)の基本操作及び応用操作についての講義	10名	令和8年 7月14日 及び 7月15日	九州農政局の事業(務)所職員で関連業務を担当する者	【集合】 九州農政局 土地改良技術事務所 CAD講習会(1回目)と連続受講可能
	無人航空機操作技術講習会	農業農村に係る工事計画や工事進捗状況の確認等への活用が期待されている無人航空機に係る法律等の基礎知識、基本的操作技術及び活用方法について習得する。	無人航空機の操作に係る基礎知識の講義並びに操作演習(基本)	12名	令和8年 9月16日	九州農政局管内事業(務)職員及び国営関係県・市町村職員、土地改良事業団体連合会職員、土地改良区職員	【集合】 九州農政局 土地改良技術事務所 及び民間運営の屋外・屋内施設
	情報化施工技術講習会	農業農村整備事業に導入・普及が進んでいる情報通信技術(ICT)を活用した情報化施工技術について、実演講習を通して基礎的な知識を習得させ、農業土木技術者としての技術力の向上を図る。	情報化施工技術に係る工事費積算・工事監督の講義、UAVによる空中写真測量及び出来形管理技術の講義、MG/MG建設機械の施工実演	10名	令和9年 2月9日 及び 2月5日	九州農政局の職員で農業土木技術者	【WEB+集合】 九州農政局 宇城農地整備事業所 工事現場
	災害復旧技術講習会【必修】	迅速な災害復旧に努めるため、農地・農業用施設の災害復旧事業の実施に求められている関係法令や災害査定について、一定事務を実践的に習得する。	災害復旧事業の概要、災害査定に係る講義現地での災害事象申請、机上・実地の模擬査定、意見交換	集合14名 聴講 25拠点	令和8年 5月25日 ～ 5月27日	九州農政局職員、沖繩総合事務局及び九州管内県・市町村職員で災害事務に関わる者。 九州農政局職員においては、係長昇任後5年以上のものは必修とする。 選考採用者は入省後2年目から受講可。 既に災害査定応援調査官に登録されている者及び過年度に受講した職員についても受講可とする。	【集合】 九州農政局 土地改良技術事務所 及び熊本県熊本市周辺被災現場
	河川協議実務講習会	河川協議に係る実務的な知識及び技術を習得させると共に、九州農政局管内の農業水利の形成等の知識を付与し、業務遂行のための技術者を養成する。	河川協議の実務等の講義、意見交換	WEB 10名	令和8年 8月28日	九州農政局の職員で河川協議又は河川工作物工事の担当、知識習得を希望する者。	【WEB】 九州農政局
	積算システム操作講習会	工事積算書の作成に使用する積算システムの基本操作を実践し、積算書作成や入札公告時及び契約後に必要な資料の作成など基礎技術を習得し、農業土木技術者としての技術力の向上を図る。	標準積算システム等を使った、積算書作成に係る基本操作や資料作成の実演演習	受講希望者	(第1回) 令和8年 5月28日 ～ 5月29日	九州農政局の技術系職員で、関連業務を担当する選考採用者及び再任用職員等で受講を希望する者	【集合】 九州農政局 土地改良技術事務所
				令和9年度 役職定年者	(第2回) 令和9年 2月25日 ～ 2月26日		
	MAFF-SAT派遣者向け講習会	MAFF-SATとして必要な災害調査や応急対応の知識と現地で活用できる技術を習得し、技術力の向上を図る。	災害調査や応急対応に関する講義・現地訓練	15名	令和8年 5月18日 ～ 5月20日	九州農政局の農村振興施策に携わる職員で災害発生時に優先的に被災地支援へ派遣可能と考えられる入省後概ね5年以上の農業土木技術者。選考採用者は入省後2年目から受講可。	【WEB+集合】 九州農政局 土地改良技術事務所
	契約事務システム講習会	業務発注に関係する一連のスケジュールと必要な作業(公告前・後、契約後)、NN-Station(主に契約事務システムを説明)との関係について、必要な知識の習得を図る。	契約事務システムを使った、公告前・後、契約後の作業に関する講義	令和8年度 新規採用者	令和9年 2月17日	九州農政局の職員で、入省初年度の一般職採用者及び選考採用者として採用された農業土木技術者	【集合】 九州農政局
標準積算システムの基本操作講習会	工事、設計等業務の積算書作成に使用する標準積算システムの基本操作を実践し、積算書作成に係る能力向上を図る。	標準積算システムを使った積算書作成に係る基本操作の実演演習	20名	令和8年 5月21日 ～ 5月22日	九州農政局、中国四国農政局の技術系職員で、標準積算システムの基本操作習得を必要とする者	【集合】 中国四国農政局 土地改良技術事務所	
技術力向上対策講習会(施設機械及び電気概論)	施設機械及び電気に関する基礎知識、ならびに施設機械工事の監督業務遂行に必要な知識・技術を習得し、技術力の向上を図る	1.施設機械の概論に関する講義、2.施設機械工事の監督業務に関する講義、3.電気の概論に関する講義 (希望する講義のみ受講可)	WEB50名	令和8年 9月9日 ～ 9月11日	全国の農政局(沖繩総合事務局含む)職員のうち、施設機械業務経験の浅い者、及び農村振興施策に携わる都府県、独立行政法人、土地改良事業団体連合会等の職員。	【WEB】 近畿農政局 土地改良技術事務所	
建築工事積算技術講習会	農業農村整備事業における建築工事の積算に必要な知識を修得し、標準積算システムを用いた積算演習により技術力の向上を図る。	建築工事の積算に関する講義及び演習	10名	令和8年 11月25日 ～ 11月27日	全国の農政局職員で、建築工事の積算・監督業務に携わる農業土木技術者。	【集合】 関東農政局 土地改良技術事務所	